

【7月31日(金) 室蘭民報(夕刊) 4面】



入院患者に優しく声を掛けながら足浴に挑戦する高校生

# 足浴や洗髪体験

製鉄記念室蘭病院

## 看護師志す高校生

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院（前田征洋病院長）で28日、「ふれあい看護体験」が開かれた。看護師を目指す高校生17人が実際に入院病棟で患者と触れ合い、足浴や洗髪などに挑戦。看護することや命の尊さについて理解を深めていた。

看護師に憧れを抱く室蘭栄、室蘭清水丘、室蘭東翔、北海道大谷室蘭、海星学院、登別青嶺、登別明日、伊達、伊達緑丘高の2、3年生が参加した。

生徒たちはグループに分かれて各病棟を訪問。入院患者の足浴や手浴、洗髪、車いす介助などに挑戦。足浴では、看護師から「指の間は汚れやすいから少し強めに洗って」などアドバイスを受けながら、「痛くないですか」「お湯は熱くないですか」と優しく声を掛けていた。

洗髪に挑戦した室蘭栄3年の阿部愛美さんは「看護師さんがどんな仕事をしているか身近に感じたくて参加しました。患者さんに洗髪をした時は、これでいいのかと不安だったけれど、喜んでくれてうれしかったです。意識を高く持って受験勉強に励みたい」と話していた。（石川綾子）